

「児島湖移動水族館事業」の実施等について

児島湖は、農業用水の貴重な水源であるとともに、豊かな水産資源を育む漁業基盤であり、また、周辺の自然豊かで広大な水辺空間は、西日本でも有数の冬鳥の飛来地として、親しまれている。

この児島湖とその流域には、堰堤の完成から半世紀の間に淡水魚の宝庫である高梁川や旭川の下流域と同様の自然が形成され、良好で豊かな水辺環境が再生されている。

この豊かで貴重な水辺環境をもつ児島湖とその流域の自然環境は、岡山県にとってかけがえのない財産であるとの理解を促進するため、「児島湖移動水族館事業」を実施する。

1 移動水族館の概要

(1) 開設場所等

県施設（県庁、県生涯学習センター等）

環境イベント（エコ&フードフェア（仮称）、児島湖フェア等）など

(2) 実施回数

年間10回程度

(3) 予定展示物

児島湖流域に棲息する生物・標本等

児島湖に関する啓発パネル等

参考：児島湖流域に棲息する貴重な生物

項目	生物名
魚類	ヤリタナゴ、タモロコ、メダカ、スイゲンゼニタナゴ*
貝類	ドブガイ、イシガイ、マツカサガイ
甲殻類	テナガエビ、スジエビ
水生植物	ヨシ、ヒシ、ヒメガマ、オニバス、ガガブタ

※スイゲンゼニタナゴについては環境省レッドリストで「絶滅危惧ⅠA類」に指定され、捕獲・飼育が禁止されているため、水産試験場栽培漁業センターから借用する。

2 キックオフ・イベント

第1回目の実施にあわせて次のとおり開催する。

(1) 日時

平成21年7月22日(水) 10:00～10:30

(移動水族館等展示期間：7月22日(水)～24日(金) 9:00～17:00)

(2) 場所

県民室、県庁舎前広場

(3) 出席予定者

県、県議会、児島湖流域環境保全対策推進協議会、小中学生等50名程度

(4) 内容

八浜中学校生徒会(児島湖アダプト)の活動報告、テープカット等

※その後展示物の見学

(5) 展示物

- ・移動水族館(水槽10槽程度)
- ・八浜中学校生徒会の展示物等
- ・外来生物(ヌートリア・ブラックバス等)についての標本、パネル など
- ・移動環境学習車(7月22日のみ)

※児島湖移動水族館事業は緊急雇用対策事業の一部として実施する。